

修繕工事簡易競争入札 工事概要書

工 事 名	用水路修繕工事（その6）	
工 事 箇 所	直方市 大字中泉 （別紙 位置図）	
工 事 期 間	令和8年4月16日 から 令和8年6月26日 まで 72 日間	
設 計 額	金 1,271,600 円也	
予 定 価 格（税 抜）	金 1,156,000 円也	
入 札 書 提 出 期 日	令和8年4月14日	
担 当 部 署	土木課 農業土木係	
工 事 概 要	①工区 昇降設備工 1式 ②工区 昇降設備工 1式 ③工区 草刈工 50㎡ 側溝清掃工 1式 ④工区 昇降設備工 1式 擁壁工(A) 14m 擁壁工(B) 1m	⑤工区 擁壁工 1箇所 側溝蓋設置工 1箇所 スロープ工 1箇所 処分費 草類処分費 1式

令和 8 年度

公 共 事 業

用水路修繕工事（その6）

仕 様 書

工事箇所 直方市 大字 中泉

---

直方市  
監督員  
飯野 良洋

## 土木工事

### 特記仕様書

1. 堆積物の処理処分地は任意とする。また、草・木・竹等は (株)エー・アール・シー (小竹町)、亜細亜産業(株) (福智町)、(株)伝農舎 (福智町)、福智緑化建設(株) (福智町)、人とECO (直方市) で処分を行うものとする。それ以外の処分地に搬入する場合は、発注担当者と協議を行うこと。
  - 1) 処理処分場の選定後は「草・木・竹等処分地計画書」を提出し発注者の承認を得ること。施工後は「草・木・竹等処分地確認書」を発注担当者に提出するものとする。なお、草・木・竹等処分地の欄については住所を記入するものとする。
  - 2) 搬出先の確認写真を発注担当者に提出すること。
2. 本工事の道路上及び近辺の作業については、十分に安全対策を施すこと。特に歩行者、自転車及び一般車両への飛石等については、防護対策を施すものとする。
2. 本工事は農業用地内であるため、施工場所によって通水時期が異なるため、施工時期について発注担当者と十分協議すること。  
また、3, 4工区に関しては令和8年5月30日までに現場の施工を完了することとする。
3. その他関係法令を遵守すること。
4. 交通誘導員については、事前に監督員と協議を行い配置することができる。ただし、協議書 (打合せ簿) のあるもののみを契約変更の対象とする。

# 工 事 設 計 書

工 事 名	用水路修繕工事（その6）
工 事 箇 所	直方市 大字 中泉
工 事 期 間	令和 8 年 4 月 16 日 から 令和 8 年 6 月 26 日 72 日間
工 事 費	金 円也
工 事 概 要	<ul style="list-style-type: none"> <li>①工区 昇降設備工 1式</li> <li>②工区 昇降設備工 1式</li> <li>③工区 草刈工 50m<sup>2</sup> 側溝清掃工 1式</li> <li>④工区 昇降設備工 1式 擁壁工 (A) 14m 擁壁工 (B) 1m</li> <li>⑤工区 擁壁工 1箇所 側溝蓋設置工 1箇所 スロープ工 1箇所</li> <li>処分費 草類処分費 1式</li> </ul>

## 本工事費内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	明細単価番号 摘要
【単独】全工種01	1	式			
①工区	1	式			
昇降設備工	1	式			単 1 号
②工区	1	式			
昇降設備工	1	式			単 2 号
③工区	1	式			
草刈工	50	m2			単 3 号
側溝清掃工	1	式			単 4 号
④工区	1	式			
昇降設備工	1	式			単 5 号
擁壁工 (A)	14	m			単 6 号
擁壁工 (B)	1	m			単 7 号
⑤工区	1	式			
擁壁工	1	箇所			単 8 号
側溝蓋設置工	1	箇所			単 9 号
スロープ工	1	箇所			単 10 号
処分工	1	式			
草類処分費 2 t 車	1	台			

## 本工事費内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	明細単価番号 摘要
直接工事費計					
共通仮設費計	1	式			
共通仮設費(率化)	1	式			
共通仮設費率分	1	式			
純工事費	1	式			
現場管理費	1	式			
工事原価	1	式			
一般管理費等	1	式			
工事価格	1	式			
消費税等相当額	1	式			
合計					











用水路修繕工事（その6）

第 6 号 単価表		擁壁工 (A)		10 m 当り		
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 摘 要	
床掘り 土砂 小規模	2.3	m <sup>3</sup>			P 2 号	
埋戻 人力まき出し	1.9	m <sup>3</sup>			施 2 号	
コンクリート 人力打設 小型構造物 18-8-40(高)W/C60% 小型	0.2	m <sup>3</sup>			P 3 号	
コンクリート 人力打設 小型構造物 18-8-40(高)W/C60% 小型	3.7	m <sup>3</sup>			P 3 号	
型枠 一般型枠 均しコンクリート	1	m <sup>2</sup>			P 4 号	
型枠 一般型枠 小型構造物	13.5	m <sup>2</sup>			P 5 号	
目地板 30m <sup>2</sup> 未満 瀝青繊維質目地板 t=10mm	0.4	m <sup>2</sup>			P 6 号	
止水板 FF200×5mm	1.35	m			P 7 号	
コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 30mm以上200mm未満	18	孔			P 8 号	
差筋アンカー D10	18	本				
計						
単位当たり						









## 数量総括表

工種	種別	規格・寸法	単位	数量	摘要
①工区					
	昇降設備工		式	1	
②工区					
	昇降設備工		式	1	
③工区					
	草刈工		m <sup>2</sup>	50	
	側溝清掃工		式	1	
④工区					
	昇降設備工		式	1	
	擁壁工(A)		m	14	
	擁壁工(B)		m	1	
⑤工区					
	擁壁工		箇所	1	
	側溝蓋設置工		箇所	1	
	スロープ工		箇所	1	
処分費					
	草類処分費		式	1	

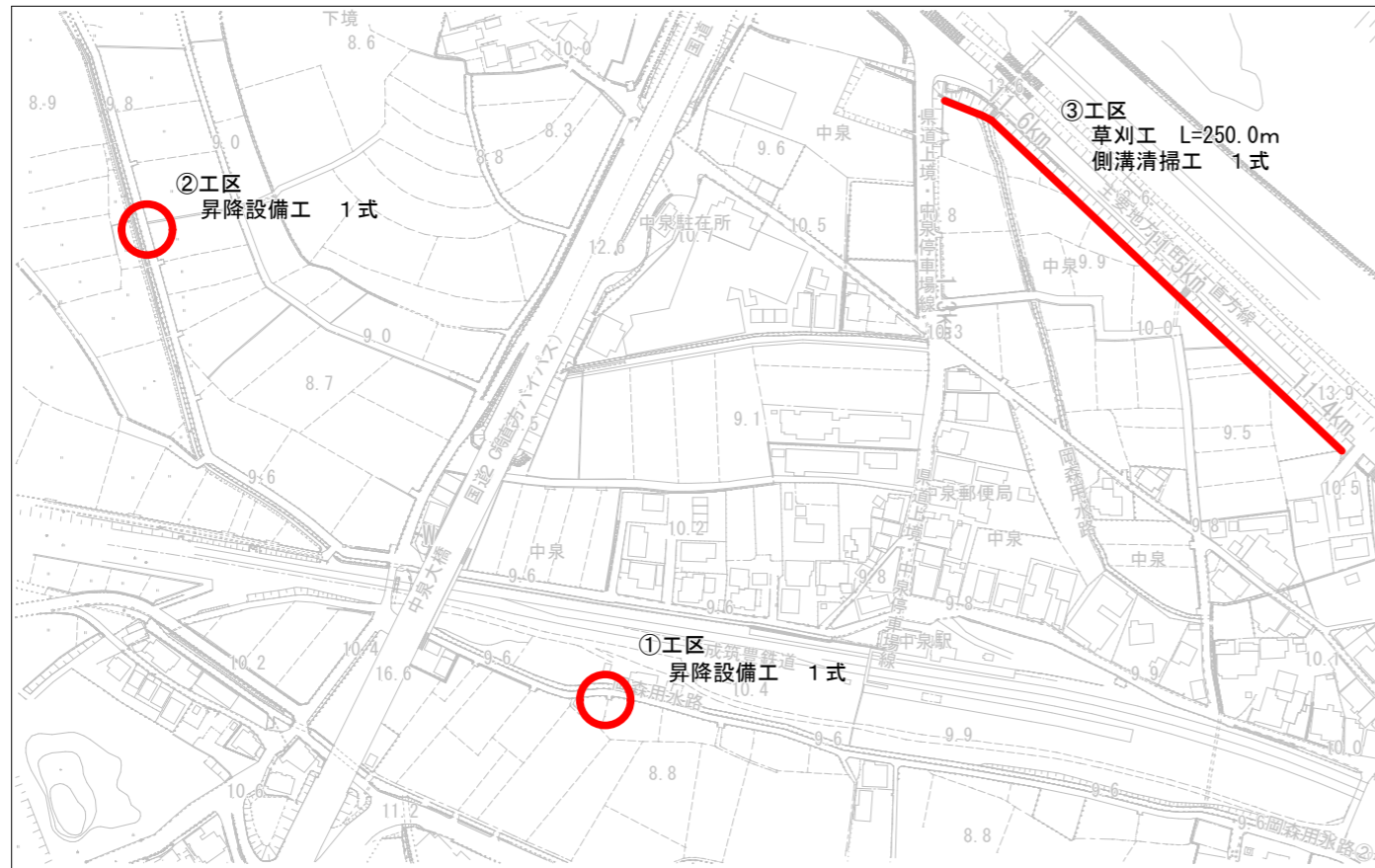
集計表

種 別	細 別	単 位	数 量	摘 要
①工区				
昇降設備工	①工区 平面図より	式	1.0	
②工区				
昇降設備工	②工区 平面図より	式	1.0	
③工区				
草刈工		m <sup>2</sup>	50.0	
側溝清掃工		式	1.0	
④工区				
昇降設備工	④工区 平面図より	式	1.0	
擁壁工(A)		m	14.4	
擁壁工(B)		m	1.0	
⑤工区				
擁壁工		箇所	1.0	
側溝蓋設置工		箇所	1.0	
スロープ工		箇所	1.0	
処分工				
草類処分費		式	1.0	

数量計算書				
名称	形状・寸法	算式	数量	単位
<b>③工区</b>				
<b>草刈工</b>				
草刈工		$0.2 \times 250.0$	= 50.0	m3
<b>④工区</b>				
<b>擁壁工(A) 10m当たり</b>				
床堀		$0.65 \times 0.35 \times 10$	= 2.3	m3
埋戻		$0.5 \times 0.35 \times 10$	= 1.9	m3
基礎コンクリート	18-8-40 (高)W/C60%	$0.15 \times 0.1 \times 10$	= 0.2	m3
躯体コンクリート	18-8-40 (高)W/C60%	$(0.1+0.445) \times 1.35 / 2 \times 10$	= 3.7	m3
基礎型枠		$0.1 \times 10$	= 1.0	m2
躯体型枠		$1.35 \times 10$	= 13.5	m2
目地板	t=10	$(0.1+0.445) \times 1.35 / 2$	= 0.4	m2
止水板	W=150	1.35	= 1.35	m
削孔			= 18.0	箇所
差筋アンカー	D10		= 18.0	箇所
<b>擁壁工(B) 1m当たり</b>				
躯体コンクリート	18-8-40 (高)W/C60%	$(0.2+0.445) \times 1.05 / 2 \times 1.0$	= 0.3	m3
躯体型枠		$1.05 \times 1.0$	= 1.1	m2
削孔			= 3.0	箇所
差筋アンカー	D10		= 3.0	箇所
<b>⑤工区</b>				
<b>擁壁工 1箇所当たり</b>				
床堀		$0.75 \times 0.3 \times 4.5$	= 1.0	m3
埋戻		$0.55 \times 0.3 \times 4.5$	= 0.7	m3
基礎コンクリート	18-8-40 (高)W/C60%	$0.25 \times 0.1 \times 4.5$	= 0.1	m3
基礎型枠		$0.1 \times 4.5$	= 0.5	m2
躯体コンクリート	18-8-40 (高)W/C60%	$(0.2 \times 4.5 \times 0.2) + (0.5 \times 0.9 \times 0.2) + (0.9 \times 4.0 / 2) \times 0.2$	= 0.6	m3
躯体型枠		$(0.2 \times 4.5) + (0.5 \times 0.9 \times 2) + (0.9 \times 4.0)$	= 5.4	m2
削孔			= 3.0	箇所
差筋アンカー	D10		= 3.0	箇所
<b>側溝蓋設置工 1箇所当たり</b>				
床版コンクリート	18-8-40 (高)W/C60%	$0.12 \times 6.0 \times 0.75$	= 0.5	m3
床版型枠		$(0.12 \times 1.5) + (0.12 \times 0.75)$	= 0.3	m2
KCフォーム	450用(L=1000)		= 6.0	枚
鉄筋	D13	$(0.995 \times 6.0 \times 4.0) + (0.995 \times 0.54 \times 48.0)$	= 49.7	kg
<b>スロープ工 1箇所当たり</b>				
スロープコンクリート	18-8-20 (高)W/C60%	$(0.5+0.96) \times 0.1 / 2 \times 0.75 + (0.46 \times 0.8 \times 0.75)$	= 0.3	m3
再生砕石		$(0.5 \times 0.68 \times 0.75) + (0.68 \times 3.0 / 2 \times 0.75)$	= 1.0	m3
<b>処分工</b>				
草類処分費		$50\text{m}^2 \div 700\text{m}^2/\text{台}$	= 1.0	台

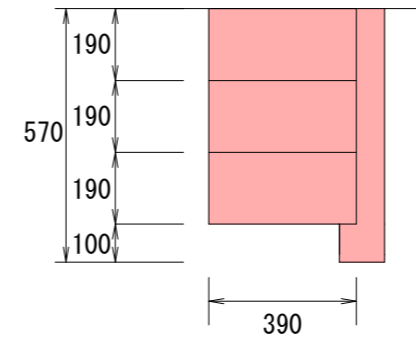


# 位置図



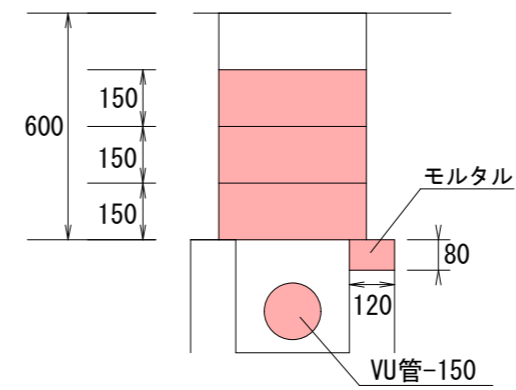
## 平面図

②工区 S=1:20  
道路



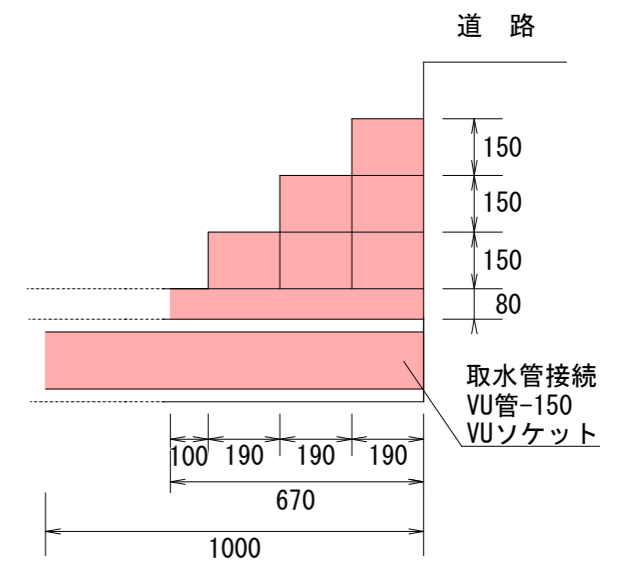
## 断面図

②工区 S=1:20  
道路



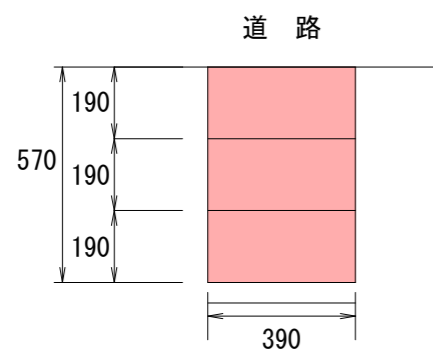
## 断面図

②工区 S=1:20



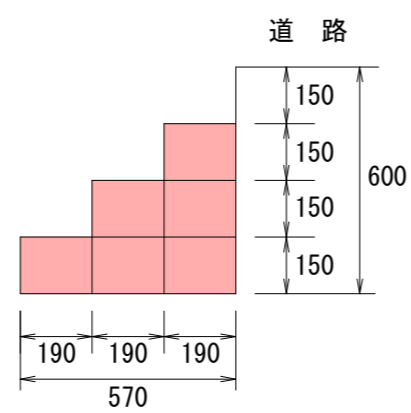
## 平面図

①工区 S=1:20



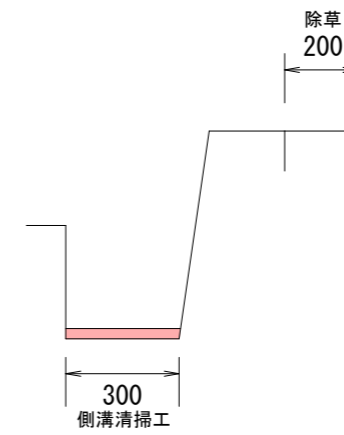
## 断面図

①工区 S=1:20



## 断面図

③工区 S=1:20



直方市

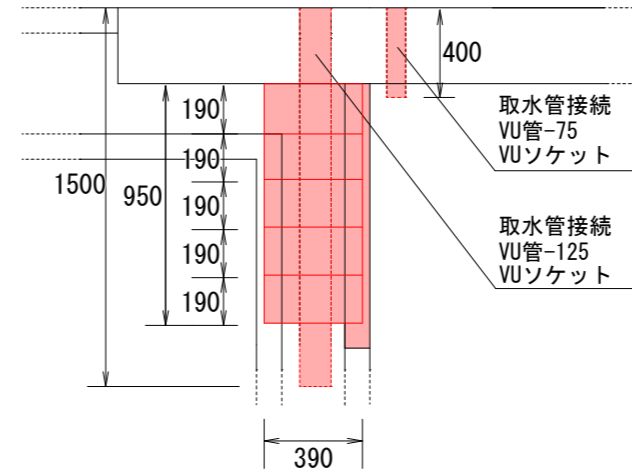
工事名	用水路修繕工事(その6)
図面番号	
図面名	
縮尺	図示
年度	令和8年度

# 位置図



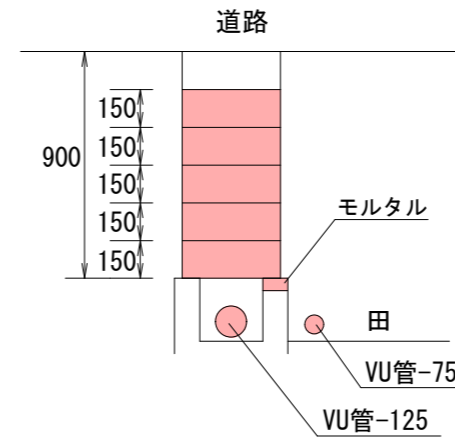
## 平面図

④工区 S=1:30



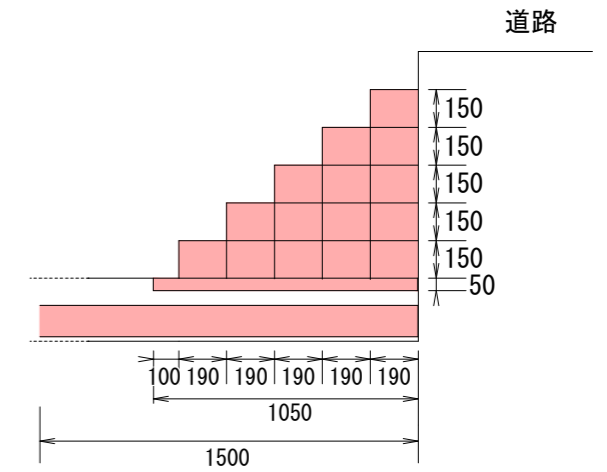
## 断面図

④工区 S=1:30



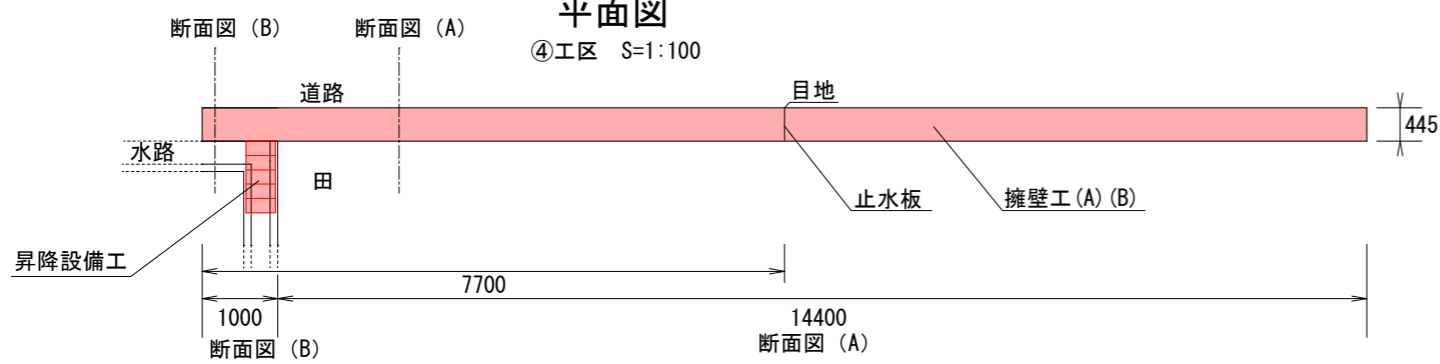
## 断面図

④工区 S=1:30



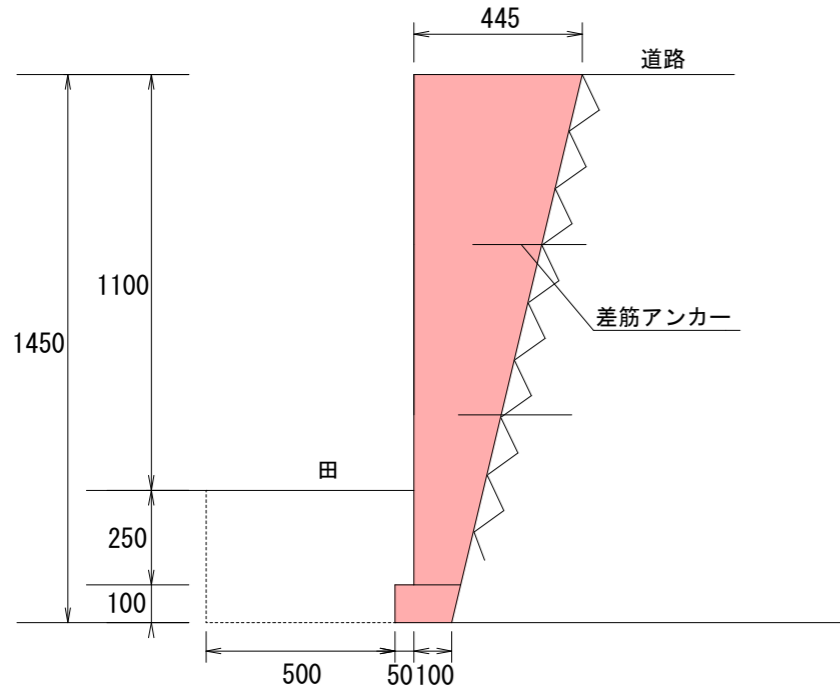
## 平面図

④工区 S=1:100



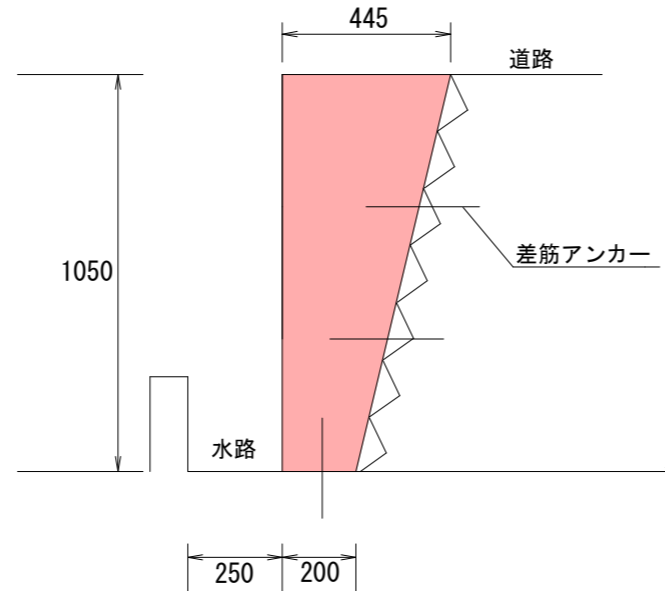
## 断面図(A)

④工区 S=1:20



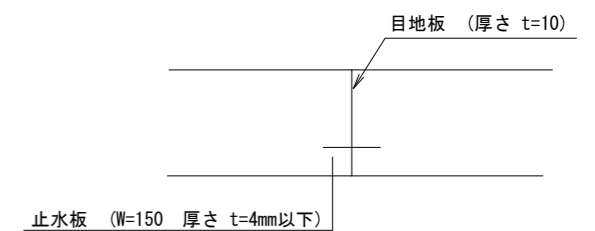
## 断面図(B)

④工区 S=1:20



## 上面図

④工区 S=1:20



## 断面図(A)

10mあたり

名称	規格	算定式	単位	数量
床堀		0.65 × 0.35 × 10	m <sup>3</sup>	2.28
埋戻		0.5 × 0.35 × 10	m <sup>3</sup>	1.75
基礎コンクリート	18-8-40	0.15 × 0.1 × 10	m <sup>3</sup>	0.15
躯体コンクリート	18-8-40	(0.1 + 0.445) × 1.35 / 2 × 10	m <sup>3</sup>	3.68
基礎型枠		0.1 × 10	m <sup>2</sup>	1.00
躯体型枠		1.35 × 10	m <sup>2</sup>	13.50
目地板	t=10	(0.1 + 0.445) × 1.35 / 2	m <sup>2</sup>	0.37
止水板	W=150	1.35	m	1.35
削孔			箇所	18
差筋アンカー	D10		箇所	18

## 断面図(B)

1mあたり

名称	規格	算定式	単位	数量
躯体コンクリート	18-8-40	(0.2 + 0.445) × 1.05 × 1.0	m <sup>3</sup>	0.68
躯体型枠		1.05 × 1.0	m <sup>2</sup>	1.05
削孔			箇所	3
差筋アンカー	D10		箇所	3

## 直方市

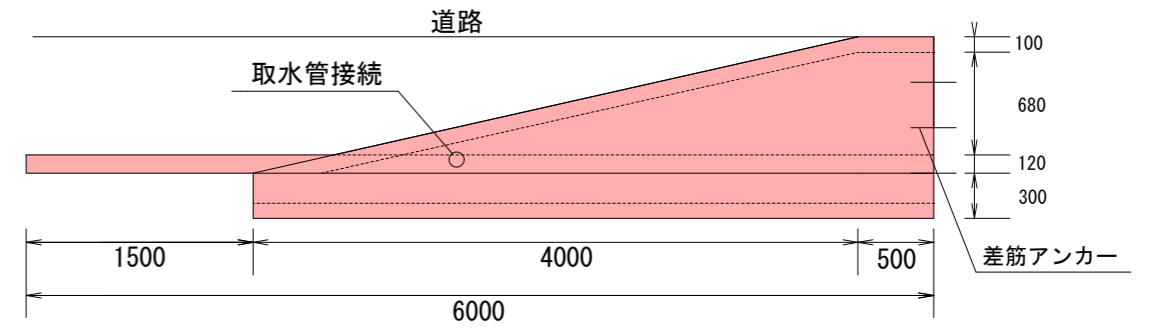
工事名	用水路修繕工事(その6)
図面番号	
図面名	
縮尺	図示
年度	令和8年度

# 位置図



# 断面図

⑤工区 S=1:50

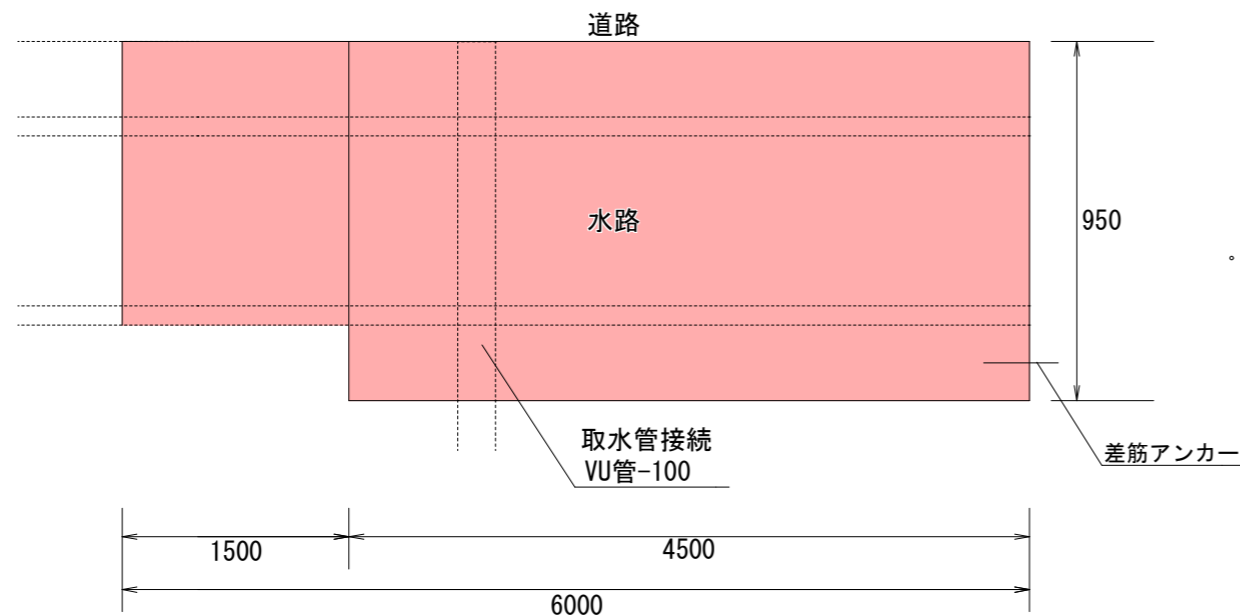


1箇所あたり

名称	規格	算定式	単位	数量
床堀		$0.75 \times 0.3 \times 4.5$	m <sup>3</sup>	1.0
埋戻		$0.55 \times 0.3 \times 4.5$	m <sup>3</sup>	0.7
基礎コンクリート	18-8-40	$0.25 \times 0.1 \times 4.5$	m <sup>3</sup>	0.1
基礎型枠		$0.1 \times 4.5$	m <sup>2</sup>	0.5
躯体コンクリート	18-8-40	$(2 \times 4.5 \times 0.2) + (0.5 \times 0.9 \times 0.2) + (0.9 \times 4.0 \times 0.2) \times 0.2$	m <sup>3</sup>	0.6
躯体型枠		$(2 \times 4.5) + (0.5 \times 0.9 \times 2) + (0.9 \times 4.0)$	m <sup>2</sup>	5.4
床版コンクリート	18-8-40	$0.12 \times 6.0 \times 0.75$	m <sup>3</sup>	0.5
床版型枠		$(0.12 \times 1.5) + (0.12 \times 0.75)$	m <sup>2</sup>	0.3
KCフォーム	450用 L=1000		枚	6
鉄筋	D13	$(0.985 \times 6.0 \times 4.0) + (0.985 \times 0.54 \times 48.0)$	kg	49.7
スロープコンクリート	18-8-20	$(0.5 \times 0.98) \times 0.12 \times 0.75 + (0.48 \times 0.7 \times 0.75)$	m <sup>3</sup>	0.3
再生砕石		$(0.5 \times 0.68 \times 0.78) + (0.68 \times 3.0 \times 0.2 \times 0.75)$	m <sup>3</sup>	1.0
削孔			箇所	3
差筋アンカー	D10		箇所	3

# 平面図

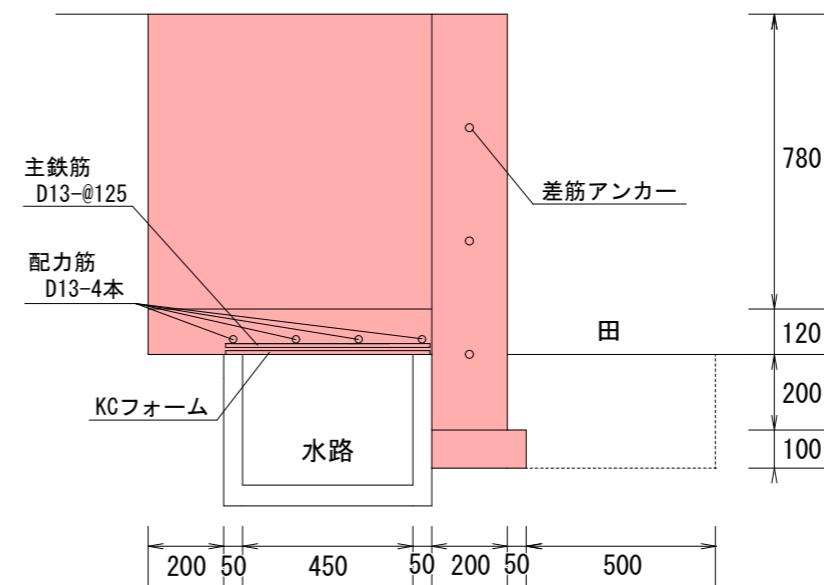
⑤工区 H=1:50  
V=1:20



■張りコンクリートおよび床版は刷毛引きとする。

# 断面図

⑤工区 S=1:20



直方市	
工事名	用水路修繕工事(その6)
図面番号	
図面名	
縮尺	図示
年度	令和8年度